

多摩西部支部
公式 SNS

Instagram

YouTube

LINE



発行所
東京土建一般労働組合
多摩西部支部
立川市栄町3-29-19
電話 042-535-3332(代)
発行責任者 畑山勝利

数の力は組合の力！ 秋の月間始まる！！



玉川分会群会議推進会議



3B若手交流会



拝東一拡大訪問

群会議の確立と仲間交流 4,000人支部実現を目指して！

9月から10月末までを秋の拡大月間として、新たな仲間を161人増やす目標で取り組みます。秋の拡大月間は、組合の基礎である群会議の確立とタチヒビーチのイベントへ新たな仲間を多く集め、交流を深めることによる組合活動の魅力を広める取り組み。仲間による未加入者への声掛け活動がもたらす成果への積み上げを行う月間です。

様々な東京土建のメリットを掲載したメリット集を片手に訪問対話行動を行い、組合の魅力を内外へ広めていくことで組織人員の実増だけでなく、組合の必要性を広げていきましょう。私たちの要求を実現する近道は、組織人員を増やすことです。支部スローガンである4,000人支部実現に向け、秋の月間へのご協力をお願いします。

BBQ

In TACHIHI BEACH

10:30~

2024 10.6 SUN 雨天決行

- 日 時: 2024年10月6日(日) 10時開場 10時30分開会 ※雨天決行、荒天中止
- 会 場: タチヒビーチ (立川市泉町935) 多摩モノレール「立飛駅」より徒歩1分
- 対 象: 組合員とその家族
- 参加費: 無料
- 申込方法: 分会・群へお申込みください
- 締 切: 9月群会議まで
- 内 容: タチヒビーチにてBBQを楽しんでもらいながら、豪華景品(約100万円分)が当たる大抽選会など盛りだくさん

※お1人様でもご家族様でもふるってご参加下さい(^ ^)

お役立ち情報とは 仲間へ届ける メリット集

お役立ち情報集

〒190-0003
東京都立川市栄町3-29-19
東京土建多摩西部支部
TEL042-535-3332, FAX042-535-3335

- タチヒビーチBBQ
- ワカサギ釣り
- ミュージカル「アラジン」
- インスタフォローキャンペーン
- 石綿関連講習
- 救命講習
- 資産運用学習会
- 中間記帳相談とインボイス学習
- 我が家の保険見直し講座

秋の拡大目標

分会	目標
砂川	11
けやき	10
高松	13
国立	6
立川南	7
富士見	10
昭島中央	9
玉川	10
拝東1	11
拝島	13
事業所等	61
合計	161

- ### 秋の拡大統一行動日・集約日
- ▼ 第1次 .. 9月10日(火) or 11日(水)
 - ▼ 第2次 .. 9月19日(木)
 - ▼ 第3次 .. 9月26日(木)
 - ▼ 第4次 .. 10月7日(月)
 - ▼ 第5次 .. 10月15日(火) or 16日(水)
 - ▼ 第6次 .. 10月23日(水)・24日(木)
 - ▼ 第7次 .. 10月28日(月)

※一人でも多くの参加者をお待ちしております。
※参加場所等は分会・群の役員へ確認してください。

みなさんの後押しで原水禁に参加しました



原水爆禁止世界大会とは

原水爆禁止世界大会は「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を——人類と地球の未来のために」をテーマに、毎年広島と長崎で開催されている大会です。

本年度は8月3日から8月9日に開催され、東京土建多摩西部支部では、青年部部長の戸田大夢さん、副部長の平田玲央さん、担当書記の横山大嗣の3人が広島大会に参加しました。

皆様からのご支援のおかげで参加することができました。カンパにご協力いただき、ありがとうございました。

参加者の感想

原水爆禁止世界大会に初めて参加させていただきました。今回参加した経緯は、今まで生活している中で今回の原爆、戦争について興味はあったもののあまり触れる機会がなく、東京土建で原水禁に参加できるのは知っていたので声がかかったら参加したいと思っていました。

会場に到着して入り口で被爆者の会の人たちが呼びかけやグッズを販売していて実際会話する機会があったものの、その時には原爆に対しての実感が自分にはあまり感じることは出来なかったのですが、その後原爆ドームや平和祈念資料館を回るうちにすごく心に刺さる体験をしました。

特に平和祈念資料館を回っていく中で、人間の“生きる”ことに対しての本能だったり色々な感情を目の当たりにして自分も凄く考えさせられることがありました。

特に弁当箱。爆心地から約700メートルの場所で被爆した当時14歳の男の子の遺品で、その弁当箱は骨になった男の子の遺体を母親が見つけた時に遺体の腹の下にあったもので、お弁当を楽しみに出かけたがそれを食べることは叶わなかった。それを見た時、本人が死と隣り合わせになった状況で母親のお弁当箱を必死に守って死んでいったのを考えると、こんな幼い子供がそんなことを考えながら死ななきゃいけないと思うと心が悲しくなりました。

原爆には、熱線、爆風、放射能の3つがあり原爆が投下された後も被害が収まらず、人々の苦しみを考えると心が痛むだけじゃなくて色々考えさせられました。

“心の叫び”の個人個人の一言一言が凄く重く感じました。苦しい、苦しい、苦しい。この言葉が原爆のすべてを思わせられました。

原爆って本当にあってはならないものだし、作ってはいけない、国を挙げて持ってちゃいけない。

(青年部部長・平田大夢さん)

広島での原爆の資料館をみて、原爆を使ってきたのは気持ち悪いと思いました。町が壊されて、そこにいた人も殺されて、今原爆使われたら死んじゃうなと思いました。

子供たちの資料のところで生まれてきて何年かしか生きてないのに戦争なんてしてたら最悪だなと思いました。いまもいっぱい色々な国が原爆持って強くなってるのが気持ち悪いと思いました。広島を歩いたら地下水のポンプみたいなのが被ばくしたまま残っていて、忘れないように残すことは、大事だなと思いました。

広島に行って見てみないと考えることがなかったので多くの人が見て考えることができるといいなと思いました。

(青年部副部長・平田玲央さん)

今回広島で行われた、原水爆禁止世界大会に参加して改めて戦争の恐ろしさを実感しました。初めて見る、原爆ドームの大きさや、原爆の被害を受けてなお、今も健在していることに大変驚きました。

原爆ドーム周辺をナビゲーターさんと周り、広島のこれまでの歴史といったものを学びました。また特に驚いたことが、原爆が落とされたことにより、放射能の影響で草木は今後生えてくることは厳しいのではないかという声があったにもかかわらず、数年で生え成長していったということです。

原爆資料館では原爆が投下された後の広島の悲惨な風景や、生き残ったとしても火傷や白血病に悩まされ、程なくして亡くなられたことに心がたいへん痛みました。今度またこのような負の歴史を作らないようにしなければならぬと思います。

現在も戦争中や緊迫状態で対抗している国々に関する話を連日耳にしますが、1日でも早く世界が平和に向かって進んでいくことを望んでいます。

(青年部担当書記・横山大嗣さん)

分会レクで新たな仲間と絆深まる



昭島中央=千葉浜焼き・パラダイスレク

恒例になりつつある分会バスレクに今回は35人が参加しました。目玉は千葉の浜焼き食べ放題です。若い組合員が多く参加したので、海鮮丼食べ放題付のランチは大変満足してもらえたようです。その後南房パラダイスにてフラダンスショー（生歌、生ギター）を満喫し、お約束の渋滞で予定より約2時間遅い帰路となりました。バスの中では自分や白倉常任をはじめ森屋分会厚生文化部長からの報告・呼びかけがあり参加者はチラシを見ながら聞いてくれました。翌日には火災共済を検討したいと問い合わせもあり、みんなで支える東京土建が伝わったことがわかりました。バスレクでしか会わない組合員同士の交流も回数を重ねるごとに深まっていき「分会」の結集を感じました。10月6日のタチヒビーチBBQや来年のバスレクの企画、その他分会からのお願いへの協力と呼びかけ、良い返事をもらうことができました。

（昭島中央分会 分会長 水越廣和さん）



拝島分会=品川水族館・屋形船レク

今回、拝島分会としては過去最大の人数にて、品川近郊でバスレクを実施いたしました。

日頃の疲れを癒してもらうため、ゆっくりと楽しめる水族館見学と屋形船の遊覧を企画し、事業所に所属している皆様にもお声かけさせていただきました。その結果、新たにいくつかの事業所から複数名新規にご参加いただき、今後の活動へのご参加にも意欲的なご意見をいただくことができました。

これからも、「また来たい！」と想っていただけのような魅力的な分会活動を続けるよう、役員一同頑張ります！（拝島分会 分会長 屋代庸秀さん）



拝東一分会=シャインマスカット狩りレク

8月25日(日)に秋の月間決起集会として拝東一分会は山梨でレクレーションを行いました。当日は、組合活動へ初めて参加した仲間や事業所分会からの参加もあり、50人で交流を深めることができました。雨が心配される空模様となりましたが、リニアモーターカーの見学、信玄餅詰め放題、シャインマスカット狩りなど全ての行程で雨をかいぐり、参加した仲間からは「ぜひ、また参加したい」など企画して良かったと思えるレクとすることができました。次回は、新たに参加した仲間が自ら分会レクを企画してもらえるよう、企画の段階から携わってもらえるように日頃からの声掛けを大事にしていきたいと思います。（拝東一分会 分会長 高橋佐千恵さん）

参加者の声



初めて東京土建のレクレーションへ家族で参加しました。タイトな行程でしたが楽しく・充実した旅行だったと家族で話しています。今後も積極的に参加させていただきます。誘っていただきありがとうございます。（拝東一分会98群 ケイタ・ブラマさん）

10月号掲載予定の分会レク

分会名	開催日	イベント
砂川	9月8日	秩父 ライン下りバスレク
けやき	9月1日	横須賀・猿島バスレク
高松	9月1日	茨城 梨狩りバスレク
国立	9月8日	横浜 クルーズバスレク
立川南	9月8日	山梨 昇仙峡バスレク
富士見	9月1日	秋川 川遊び BBQ
玉川	9月8日	さかな園バスレク

新入書記紹介



佐藤陸書記

佐藤陸書記

はじめまして。7月9日より勤務しております、佐藤陸と申します。地元である新潟に住んでおりましたが、多摩西部支部で働かせていただくことになり、東京に引っ越してまいりました。

立川には以前に住んでいたことがあるので、とても愛着があり、この環境で働かせていただけることに感謝しております。毎日新しく覚えることの連続ですが、どんどん知識を身に付けていきたいと思っています。何卒よろしくお願いたします。



中澤将司書記

中澤将司書記

はじめまして！

8月1日から多摩西部支部で勤務しております、中澤将司と申します。中高は水泳部でバタフライという種目を専門に取り組んでおりました。大学からト

リアスロン、ラグビーに取り組み、社会人になってからはバスケットボールと登山をしています。趣味は、スポーツ、映画鑑賞、読書です。

1日でも早く業務を覚え、組合員様の力になれるよう励みますので、よろしくお願いたします。

平和を語り継ごう



8月11日(日)に、毎年開催をしている平和学習「平和を語りつごう」を行いました。参加者は18人で、今年

は午前中に映画「火垂るの墓」を鑑賞して、参加した方から感想をもらったり、戦後すぐの状況を知っている会員から当時の状況を教えてもらったりしました。午後はSDGs学習として石鹼作り体験を行い、みんなで固形石鹼作りとジェル状石鹼作りの体験を行いました。お昼はすいとんとふかし芋を四役で作って、味付けも当時を再現して参加者に戦時食を味わってもらいました。食後に石鹼作り体験を再開して、着色した2層の固形石鹼が完成してみんな違ったカラフルな石鹼が出来上がり、参加した子供たちも喜んでいました。

最後に陸上自衛隊高等工科学校という、日本唯一の高校で学びながら将来の陸上自衛官を養成する学校に通っている会員の息子さんから、高校での生活を動画付きで解説してもらい、そこで学ぶ学生を将来戦地に送らないよう平和を訴えていく運動をしていこうということで終わりました。



久保田朱音書記

久保田朱音書記

はじめまして。

8月8日から多摩西部支部で勤務しております、久保田朱音(あかね)と申します。出身は小平市で、多摩地域にはかなり馴染みがあります。学生時代は

硬式テニス部に所属しており、現在は趣味としてジムで運動しています。他には読書、映画鑑賞が趣味です。わからないことばかりで最初にご迷惑おかけするかもしれませんが、組合員さんの力になれるよう頑張りますので、よろしくお願いたします。気軽に声をかけてください！

19人の仲間で気持ち良い汗を流す！



このたび盛年会の年間行事の一つでありますボウリング交流会を8月4日(日)に立川スターレーンで開催しました。

連日続く猛暑も吹っ飛ばすかのようにピンに狙い定め投げこみストライクゾーンに入ると周りの仲間たちがガッツポーズの声援、またガター時には笑いとズッコケがありスベアにはハイタッチと、楽しみながら交流することが出来ました。各自気持ち良い汗を流した後、交流会場一砂にて順位発表を行い、暖かい拍手に包まれながら参加者それぞれの職種の中、和気あいあいと交流を深めることが出来ました。今後の行事活動等にも繋げて行ければと思いました。(盛年会幹事長 畑山源悦さん)

【当日の表彰者】

- 優勝：事業所分会 中村 晃さん
- 準優勝：けやき分会 樋口信一さん
- 3位：けやき分会 清水文敏さん

【今後の予定】

◆クリーン作戦兼学習会◆

支部周辺の掃除をしたあとに汚染水問題であるPFASの学習も行います。

《とき》9月29日(日) 午前8時45分集合

《ところ》支部事務所会館

《持ち物》可能な方は軍手とトングを持参してください

※45歳から67歳の組合員はどなたでも参加可能です。お気軽にご参加ください。